

都城工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)	授業科目	実用英語		
科目基礎情報							
科目番号	0042	科目区分	一般 / 選択				
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2				
開設学科	物質工学専攻	対象学年	専2				
開設期	前期	週時間数	2				
教科書/教材	Putting Common Verbs to Work for You (朝日出版社)						
担当教員	宮沢 幸						
到達目標							
よりシンプルな英語を使って、会話表現を身に付けること。 よりシンプルな英語で、英作文ができるようになること。 授業で学んだ表現法を、正しく使いこなせるようになること。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安				
評価項目1	予習・復習に加え、自分なりの目標も決めて、英語学習を着実に進める習慣が身につけている。	予習・復習を中心に、しっかりとした英語の学習習慣が身につけている。	予習・復習に少しは取り組むことができる。				
評価項目2	教科書で学んだ会話表現を他の英文の理解にも応用できる。	教科書で学んだ会話表現を、ほぼ理解できる。	教科書で学んだ会話表現を少しは理解できる。				
評価項目3	教科書で学んだ文法の基礎をしっかりと理解でき、応用問題を解くことができる。	教科書で学んだ文法の基礎をある程度は理解し、基本的な問題を解くことができる。	教科書で学んだ文法について少しは理解できる。				
学科の到達目標項目との関係							
JABEE (a) JABEE (f) JABEE C4							
教育方法等							
概要	日常生活で使われる英語の会話や表現方法を聞き取れるようになり、実際に自分で使えるようになること。 練習問題を通して、なるべくシンプルな英語を使って、基本的な英文が書けるようになること。						
授業の進め方・方法	小テストを行うので、事前にテスト範囲を勉強すること。 答え合わせがスムーズにできるよう、指示された予習・課題にしっかり取り組むこと。						
注意点	予習・演習が多いので、積極的に取り組むこと。 定期的に小テストを行う。						
ポートフォリオ							
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	授業の説明・一語一句文	一語一句文を使って、会話表現・英作文を学ぶ。			
		2週	-er	動詞に-erを付けた表現を使って会話表現・英作文を学ぶ。			
		3週	-ing	動詞に-ing形を付けて様々な会話表現・英作文を学ぶ。			
		4週	-ed	動詞に-ed形を付けて様々な会話表現・英作文を学ぶ。			
		5週	be +	形容詞を使って、会話表現・英作文を学ぶ。			
		6週	in, out	inとoutの使い分けを理解し、会話表現・英作文を学ぶ。			
		7週	on, off, at	on, off, atの使い分けを理解し、会話表現・英作文を学ぶ。			
		8週	have	haveを使って、会話表現・英作文を学ぶ。			
	2ndQ	9週	前期中間試験				
		10週	答案返却・解説				
		11週	come	comeを使って、会話表現・英作文を学ぶ。			
		12週	go	goを使って、会話表現・英作文を学ぶ。			
		13週	take	takeを使って、会話表現・英作文を学ぶ。			
		14週	put	putを使って、会話表現・英作文を学ぶ。			
		15週	give	giveを使って、会話表現・英作文を学ぶ。			
		16週	答案返却・解説				
モデルコアカリキュラムの学習内容及到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	90	0	0	0	0	10	100
基礎的能力	90	0	0	0	0	10	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0